

あつぎ郷土博物館NEWS1月号

企画展

しんぺんさがみのくにふどきこう

「新編相模国風土記稿」が描くあつぎ 風土記稿に人物を見る

江戸幕府が編さんした地誌『新編相模国風土記稿』（以下『風土記稿』）には、江戸時代の後期までに、相模国（現在の神奈川県ほぼ全域）と関わりがあった大勢の人物が掲載されています。取り上げられたのは、各村の領主をはじめ、戦国時代に関東地方を治めていた小田原北条氏の家臣、「旧家」と呼ばれる地域の有力者まで多岐に渡ります。

厚木市域では、小野村に伝わるヤマトタケルや小野小町の伝説から、大同2年（807）にもののへくによしのむすめ物部国吉娘が三つ子を生んだ話など、古代から近世にいたるまで、さまざまな人物を地域の古文書、伝承の調査から、幅広く集録しています。



▲徳川家康画像（溝呂木家寄託）

展示会では、平治の乱で討ち死にした源義家の子・源義隆、弓の名手として名高い愛甲三郎季

隆、戦国大名毛利氏の祖 大江広元と毛利季光父子、佐渡へ流される途上の依知ほしくたりで星下きすいの奇瑞に遭遇した日蓮など、博物館所蔵の関連資料から紹介します。特に、鷹狩りの際、厚木の溝呂木家をたびたび訪れ、茶を振る舞われたと『風土記稿』に記されている徳川家康については、現存する関連資料を多数展示します。

伝説や伝承の世界から古代、中世、近世の現実的世界まで、『風土記稿』には有名、無名の人々が「あつぎ」に遺したのこさまざまなモノ、コトが数多く記されています。ぜひ、博物館で見て、感じてください。

好評
開催中

- 会 期：令和4年1月15日（土）～
3月6日（日）まで
- 入館料：無 料

※「まん延防止等重点措置」等の関係により、今後も会期変更の可能性があります。詳細は博物館ホームページ等で御確認ください。

1月の博物館の予定

(御注意) 開館・行事は変更・中止になる場合があります。ホームページやフェイスブックを御確認ください。

日	曜日	行 事 内 容	講師等	時 間
企画展 『新編相模国風土記稿』が描くあつぎ 令和4年1月15日～				
13	木	あつぎの古文書解読会	古文書解読会 会員	13:00～ 16:00
20	木			
NEW 23	日	『風土記稿』関連講演会① 相模国霊場研究と 『新編相模国風土記稿』原本の存在 [講座番号: 2158002] 受付は 1/15 まで	城川 隆生 (山岳修験学会 会員)	14:00～ 16:00
27	木	あつぎの古文書学習会	古文書解読会 会員	13:00 ～16:00
NEW 29	土	渡辺華山 関連講演会 (仮) 渡辺華山とその絵画 [講座番号: 2158005] 受付は 1/15 まで	河野 元昭 (東京大学名誉 教授)	14:00～ 16:00
31	月	休 館 日		

博物館
トピック

●融合展の展示替えを進めています

郷土博物館の基本展示の一部は、一年に一度、展示替えが行われます。展示室の中央部が、「水」から「火」に変わります。「石」「木」と続く4つ目のテーマです。

取り組むのは花火や火事、調理……。同じ火事でも薦による破壊消防から火災住居址の分析まで、分野を横断し、多様な視点からアプローチします。花火も、見るだけでなく、作る職人の技、そして荻野の殿様が花火をあげた理由など様々です。3月末の公開を予定しています。お楽しみに!!

●あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで (入館は午後4時30分まで)

休 館 日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)

●古民家岸邸

開館時間 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)

休 館 日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25～1/4

※御来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前の検温、マスクの着用をお願いいたします。また、館内は人数制限を実施する場合があります。



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館

〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515

[Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp](mailto:Mail8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp)

FAX 046-246-3005